



越智 辰哉  
東海村議会  
(日立労組/日立国分支部)



国民民主党から  
経済産業大臣へ申し入れ

※画像はイメージです



## 2ヵ月分の水道料金を免除する補正予算を可決

昨今の原油高や原材料高に加えて、ロシアによるウクライナ侵攻や円安の影響により、食料品などの生活必需品の値上げが相次いでおり、さらには電気料金も高騰するなど、家計への影響が深刻化しています。

こうした状況を受け、東海村議会では国の地方創生臨時交付金を活用し、水道料金（2ヵ月分）を免除する補正予算を可決しました。この施策は、住民からの申請や事務手続きの行政コストを掛けることなく住民の生活支援が可能となること、また店舗等の事業者も含めて対象になることから、大変好評な家計

支援策であり、平均的な一般家庭で約6,765円の負担軽減となります。

今回の東海村の施策は、去る6月20日に国民民主党（浅野哲エネルギー調査会長）が経済産業大臣に申し入れた「物価高騰対策&熱中症予防のための緊急家計支援パッケージ」に盛り込まれ、家計支援のモデル事業となっています。

今後も、住民生活に寄り添いながら、効果的な施策を展開していきます。

## 主張 政策・制度課題の改善に向けて論議をしていきたい

### 幹事長の主張



日立グループ議員団幹事長  
澤田 秀夫  
安来市議会（プロテリアル労組/安来支部）

### 総会で今年度の活動方針を確認

7月13日に、第32回グループ議員団総会を開催しました。今年度の活動方針では、組合員の皆さんに我々の活動を知っていただくために「グループ議員団のホームページ更新の検討」やグループ議員団の活動のさらなる活性化を目的に、「政治の日常化を踏まえた政策・制度改善活動の検討」などが確認されました。どこまで掘り下げられるのか判りませんが、組合員の皆さんの生活の維持・向上、政策・制度課題の改善に向けて、しっかりと論議をしていきたいと思ひます。

また、昨年度に議員を勇退された3名

の方々に対して、浅野会長から感謝状と記念品が授与されました。勇退された方々に対しては、これまでのご苦勞に感謝を申し上げるとともに新たな立場での活躍を祈念致します。

一方で、議員団の人数は、減少の一途を辿っており、4年前の統一選挙後は31名の在籍でありましたが、現在は25名となっています。我々の活動を持続的に発展していくためには、将来を見据え、新たな組織内候補者を育てることが重要ではないかと考えております。我々と思ひを一つにする組合員の皆さんの立候補をお待ちしております。

### 衆院選の対応について

浅野哲衆議院議員は、日立グループ議員団の会長であるとともに、電機連合で唯一の国会議員です。日立グループはもとより電機産業で働く者の代表者として、組合員の生の声を国政の場に届け、電機産業の発展にご尽力をされています。

来るべき解散総選挙には、日立グループ連合の組織が一体となり、必勝に向けた力強いご支援をお願い致します。

### 当選御礼



秦野市議選  
2023年  
8月

八尋 伸二  
日立労組神奈川東西支部

### 2023年10月 ひたちなか市議会議員選挙 ご支援よろしくお願ひいたします



日立労組  
水戸支部  
三瓶 武



日立Astemo労組  
佐和支部  
北原 祐二



日立ハイテク労組  
那珂支部  
鎌田 政人

## 今号の読みどころ

議員団レポート…（ひたちなか市議会、安来市議会、横浜市会、日立市議会、東海村議会）  
P 4 幹事長の主張…政策・制度課題の改善に向けて論議をしていきたい  
浅野衆議院議員・国政レポート…実際の政治の姿を知ることで政治への関心も高まる

### 浅野さとし衆議院議員国政レポート



日立グループ議員団会長  
衆議院議員

浅野さとし

海外視察で  
ポーランドを訪問

実際の政治の姿を知ることで  
政治への関心も高まる

### ウクライナ隣国のポーランドを訪問

本年7月、国会議員になって初めて海外視察に行く機会を得ることができ、ウクライナ隣国のポーランドを訪問しました。現在戦争中のウクライナでは、国境を往来する人のほとんどが女性と子ども、そして外国人商業者です。戦争中なのでウクライナに入国する人々には相当緊急性の高い理由があるのだと思ひましたが、現場の方に話を聞くと意外な現実を知ることができました。例えば、子どもの夏休みをウクライナの自宅で過ごすお母さんや、ポーランドで仕入れた日用品をウクライナ国内で転売する商業者。もちろん、こうした方々は全体の一部だと思ひます。しかし、こうした現実があることを現地の日本大使館やポーランド政府はかなり正確に把握していましたが、日本にはほとんど伝えられておらず、私たちは部分的な情報をあたかも全体の傾向だと思ひ込んでいたことを実感しました。

言えません。例えば、今年の国会で成立した「孤独孤立対策推進法」は、なぜ人は孤独や孤立に陥ってしまうのか、なぜその状態からの回復が難しいのか、行政はどこまで関わるべきなのか、といった本格的な議論が有識者を交えて活発に行われましたが、残念ながらあまり報道されず、社会の関心を引き寄せることができませんでした。一方、与党と野党はいつも非生産的な相互批判に終始していると感じる方は多いと思ひますが、実際には与党と野党の議員が協力しながら法律案を作成したり、成立させたりすることも少なくありません。こうした政治の姿を多くの組合員の皆さんに知っていただければ、政治への関心も高まるのではないと思ひます。まずは各組合組織で会期中の国会見学や地方議会見学をご企画いただければ嬉しく思ひます。

### 秦野市議会議員選挙で八尋伸二氏が当選

最後に、8月27日に投開票が行われた秦野市議会議員選挙では、皆様の力強いご支援のもと、4期目に挑戦していた八尋伸二さんが無事に当選することができました。ご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。引き続き、日立グループ議員団に対する皆様からのご支援をお願い申し上げます。

### 政治への関心を高めるために

これと似たようなことは日本の政治にも言えます。日本のテレビやネットで取り上げられる政治の姿は、現場にいる私たちから見れば非常に偏りがあり、国会の姿をバランス良く伝えているとは

## 市政だより

### 佐和駅東西自由通路および新駅舎整備事業を推進



北原 祐二  
ひたちなか市議会  
(日立Astemo労組/佐和支部)

## 人々の交流促進や 駅利用者の利便性の向上を図る

ひたちなか市には、JR常磐線の駅として勝田駅と佐和駅の2ヵ所があり、多くの方が利用しています。しかし、佐和駅は建設から50年が経過し、老朽化が課題となっています。また、佐和駅は西口のみが改札口が設けられていることから、東側から駅を利用する場合は、狭隘で危険な線路を横断し、西側へ回る必要があります。朝夕のラッシュ時には、交通渋滞に巻き込まれる恐れもあり、課題が山積しています。

こうした状況を解決するために、東西を往来できる自由通路の整備および駅舎の橋上化を図った新しい佐和駅の建設が進め

佐和駅東西自由通路  
および新駅舎



られ、本年9月2日(土)の始発から供用開始されました。今後は東西に分断された地域間を相互につなぎ、人々の交流促進や駅利用者の利便性の向上を図るとともに、令和6年春供用開始予定の東口駅前広場も併せて整備を行い、鉄道からバスやタクシー、自家用車の送迎など、交通手段相互の乗り換えができる効率的な交通結節機能の強化を図るとしています。

日新クラブは、引き続き地域の賑わいづくりや、さらなるまちの活性化の創出に向けて取り組んでまいります。

## 国スポ・インターハイ準備事業始まる

## 市政だより



令和7年度の「全国高等学校総合体育大会」は中国ブロックでの開催が決定しており、安来市はフェンシング競技の開催地となりました。また、令和12年度には「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会(島根かみあり国スポ・全スポ)」が島根県で開催、安来市ではテニス、バレーボール、フェンシングの3競技に決定しました。国民スポーツ大会については、今年度の鹿児島県開催の国民体育大会(国体)以降より名称が変更となりますが、島根県では昭和57年の第37回国民体育大会(くにびき国体)から実に48年ぶりの開催となります。

## 大いに賑わう 大会となるよう 引続き 意見提起に取り組む



原瀬 清正  
安来市議会  
(プロテリアル労組  
/安来支部)

島根県全体の各スポーツにおける競技力向上と市民の皆さんの競技への関心や運動への興味をより一層引き出すチャンスでもあることに加え、国スポの経済波及効果については、都道府県ごとに開催されるイベントの中では国内最大規模になる大会とも言われております。

大会の開催に向けた事前準備を進めるために、今年度の予算に新規事業として組込まれましたので、市民の皆さんとともに大いに賑わう大会となるよう引続き意見提起に取り組んでまいります。

## 市政だより

## 区南部の活性化、交通網向上を推進



坂本 勝司  
横浜市会  
(日立労組/ソフト支部)

## 課題である 都市機能の低下と 渋滞に取り組む

4期目がスタートしました。「ガッツ」で今期も頑張ります。今年度の常任委員会は建築・都市整備・道路委員会に所属しました。委員会関連で私が力を入れていきたい事柄の一つが、市域南部エリアの活性化と交通網の再整備です。戸塚区は、縦長に広がる市内一大きな面積ですが、南部に鉄道駅がなくバスネットワークが重要なエリアです。この地域は将来的に人口減少が進むことが予測され、バス利用者も減少する見込みです。その一方で住民の皆様が鉄道を利用する場合、特に朝夕の渋滞が著しい「戸塚駅」か、「大船駅」の利用が多いため、課題は都市機能の低下と渋滞です。

私が期待しているのが、戸塚区南部から環状4号線につながっている相鉄線「ゆめが丘駅」と、市営地下鉄「下飯田駅」で、戸塚南部と近接する「ゆめが丘」の大規模再開発で



ゆめが丘駅前の大型商業施設のイメージ図  
出典:「ゆめが丘駅前に大型商業施設 2024年夏開業!140店舗が出店予定!テナントは?最新情報も!」出店ウォッチ(shutten-watch.com)  
<https://shutten-watch.com/kantou/17195>

す。駅前に来夏、大型商業施設の開業が予定されています。複合映画館やスーパー、飲食店など140店舗が新たに誕生し、生活の利便性が高まります。加えて今年3月、相鉄線東急直通線が開業し、都心への乗り入れ、新幹線停車駅の新横浜駅へのアクセスが飛躍的に向上しています。この契機を利用しない手はないと考えます。具体的には、区南部からゆめが丘へのバス交通網の活性化を進めたい考えです。

## 日立特別支援学校の整備基本計画を策定

## 市政だより

## 施設の老朽化や 教室不足などの 課題に取り組む



現在の日立特別支援学校



白石 敦  
日立市議会  
(Hi ICS労組)

日立特別支援学校は、昭和43年に茨城県内で唯一の市立養護学校として開校し、在籍する児童生徒の自立と社会参加に向けた教育の充実を図るとともに、本市における特別支援教育のセンター的な役割を担ってきました。

しかしながら、近年は、施設の老朽化や医療的ケアが必要な児童生徒に対応する上での課題が生じているほか、本市をはじめ、全国的にも特別支援学校に在籍する児童生徒数が緩やかな増加傾向にあるため、教室不足も課題となっています。

これらの課題解決に向け、市は、教職員や保護者、並びに医療や福祉団体等との意見交換を行いながら、整備基本計画を策定

しました。本計画では、長年にわたり地域に愛され、育まれてきた学校であることから、現在の場所で校舎を改築することとして、新しい学校施設がめざす姿を「生活・学び・健康・交流・育む・共創」の6つにまとめました。今後、測量調査などを行い、令和6年度からは、基本・実施設計を行った後、校舎改築と外構工事に着手する予定です。

民主クラブは、これまでスクールバスの増車など、児童生徒や保護者からの要望を実現してきましたが、引き続き学習環境の改善に取り組んでまいります。